

令和3年度 ひきこもり実態把握調査票(委員記入用)

市町名	
単位地区民生委員児童委員協議会名	
氏名	
電話番号	
(どちらかに○をつける) 主任児童委員を している ・ していない	

●この調査は、民生委員・児童委員の皆様が日頃から把握されているひきこもり状態にある方の数や状況等の情報を集計するものであり、この調査のために新たな活動(訪問など)を行っていただく必要はありません。回答していただく時点で把握している情報のみを記入してください。

●この調査は、令和3年度に県が策定するひきこもり支援に特化した新たな計画の基礎資料とすることを目的としています。

※「ひきこもり支援に特化した新たな計画」とは
 少子高齢化など社会構造の変化や人々の価値観の多様化を背景に、大きな社会問題になっている「ひきこもり」について、その課題を的確に捉え、ひきこもり支援を推進していくための指針となる計画です。

●「ひきこもり状態にある方」とは
 概ね15歳以上(中学校卒業後)の者で、次のいずれかに該当する方
 ①仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人との交流をほとんどせずに、6か月以上にわたって、自宅にとどまり続けている状態の者
 ②仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人との交流はないが、時々買い物や趣味の用事など他者と交わらない形で外出することがある者

※ただし、重度の障がい(身体・知的・精神)、疾病、高齢等で外出できない者を除く

(1) 担当地区におけるひきこもり状態にある方はいますか？(どちらかに○をつけてください)

いる ・ いない

「いる」と回答した方の



担当地区におけるひきこもり状態にある方の数

人

(2) (1)で「いる」と回答した方は、担当する地区にひきこもり状態にある方がいることをどのような方法で知りましたか。(当てはまるもの全てに○をつけてください。※複数回答可)

- | | | |
|--------------------|-----------------------|--------|
| 1. 当事者の家族からの相談 | 4. 関係機関からの情報提供 | 7. その他 |
| 2. 各世帯の見守りや安否確認時 | 5. 介護サービス提供事業者からの情報提供 |) |
| 3. 近隣住民からの情報提供(相談) | 6. 当事者からの相談 | |

(3) ひきこもりに係る相談・支援において、連携している関係機関を教えてください。(当てはまるもの全てに○をつけてください。※複数回答可)

- | | | | |
|-------------------|----------------------|----------------------------------|----------|
| 1. 保健所・保健センター | 7. 児童相談所 | 13. 地域包括支援センター | 18. 特になし |
| 2. 生活困窮者自立相談支援機関 | 8. 学校(スクールカウンセラー等含む) | 14. 医療機関 | 19. その他 |
| 3. 県福祉事務所 | 9. 障害者就業・生活支援センター | 15. ひきこもり地域支援センター(三重県こころの健康センター) |) |
| 4. 市役所・町役場 | 10. 発達障害者支援センター | 16. 民間支援団体(NPO法人・フリースクール等) | |
| 5. 若者就業サポートステーション | 11. 障害福祉サービス事業所 | 17. 家族会 | |
| 6. ハローワーク | 12. 社会福祉協議会 | | |

(4) 民生委員・児童委員の皆様がひきこもり支援で困っていることについて教えてください。
(当てはまるもの全てに○をつけてください。※複数回答可)

- | | |
|-------------------------------------|---|
| 1.ひきこもりに係る知識や支援ノウハウを有していない | 8.相談・支援に至るまで長時間経過しているケースが多く、対応が難しいと感じる |
| 2.当事者や家族からの相談に対して、適切な対応がわからない | 9.当事者がいる家庭の存在は把握しているが、ひきこもりの相談につなげられない |
| 3.当事者・家族が抱える悩みが多岐に渡っているため、対応に時間がかかる | 10.近隣住民等から情報提供や相談があるが、当事者・家族にアプローチができない |
| 4.家族から相談があっても、当事者が相談・支援を望んでいない | 11.家族から相談があっても、相談が継続せず途切れてしまう |
| 5.関係機関との連携が十分ではないため、適切に紹介できない | 12.当事者がいる家庭の存在を把握したことがない |
| 6.身近な地域にひきこもりに係る支援の社会資源がない | 13.その他 |
| 7.身近な地域にあるひきこもりに係る支援の社会資源を知らない |) |

(5) 民生委員・児童委員の皆様がひきこもり支援のために必要と考える施策を教えてください。
(当てはまるもの全てに○をつけてください。※複数回答可)

- | | | |
|--------------------|-----------------|-----------------------|
| 1.相談窓口の充実 | 7.社会体験活動の提供 | 13.学校や医療機関との連携 |
| 2.相談窓口の周知・PR | 8.就労支援 | 14.ひきこもり支援に関する地域の理解促進 |
| 3.専門的な医療支援・カウンセリング | 9.就学支援 | 15.その他 |
| 4.家族支援 | 10.金銭的支援 |) |
| 5.訪問支援 | 11.NPO等支援団体の充実 | |
| 6.居場所づくり | 12.相談支援者のスキルアップ | |

(6) ひきこもりの状態から社会復帰した人を知っていますか。(どちらかに○をつけてください)

知っている ・ 知らない

(「知っている」を選んだ場合)
社会復帰のきっかけ等、何か知っていることがあれば教えてください。(無ければ空欄)

(7) 民生委員・児童委員の皆様が地域共生社会の実現に向けて地域に求めることを教えてください。(自由記述)

(1)で「いない」と回答された方については、調査は以上です。ご協力ありがとうございました。

単位地区民児協の会長へ提出してください。

(1)で「いる」と回答された方は別紙①へお進みください。

(1)で「いる」と回答した方は、(2)で回答した人数分の回答をお願いします。

それぞれ該当する番号に○をつけてください。

※(2)で7名以上の人数を回答された方は、この用紙を2枚受け取り、記入してください。

別紙①

	性別	年齢	家族構成	外出状況	ひきこもりの状態になってからの期間	ひきこもりの状態になった経緯・きっかけ	現在の支援状況	支援の希望の有無	必要な支援策	普段、自宅でよくしていること	普段、通信手段で利用しているもの	普段、悩み事を相談する相手
1	1 男性 2 女性 3 その他 4 不明	1 15~19歳 2 20~29歳 3 30~39歳 4 40~49歳 5 50~59歳 6 60~69歳 7 70歳以上 8 不明	1 単身 2 父母 3 祖父母 4 兄弟姉妹 5 配偶者 6 子ども 7 その他 8 不明	1 自室からは出るが家からは出ない 2 自室からほとんど出ない 3 普段は家にいるが自分の趣味に関する用事の時だけ外出する 4 普段は家にいるが近所のコンビニ等買い物には出かける 5 その他 6 不明	1 1年未満 2 1~3年未満 3 3~5年未満 4 5~10年未満 5 10~20年未満 6 20~30年未満 7 30年以上 8 不明	1 不登校(小・中・高・大) 2 受験がうまくいかなかった 3 就職活動がうまくいかなかった 4 職場になじめなかった 5 人間関係がうまくいかなかった 6 病気 7 妊娠 8 退職 9 介護・看護を担うことになった 10 その他・特になし 11 不明	1 受けている (具体的にどのような支援かわかれば記入)↓ 2 受けていない 3 不明 4 その他	1 本人と家族が希望 2 本人のみが希望 3 家族のみが希望 4 本人も家族も希望していない 5 その他 6 不明	1 相談窓口の充実 2 専門的な医療支援やカウンセリング 3 家族支援 4 訪問支援 5 居場所づくり 6 社会体験活動の提供 7 就労支援 8 就学支援 9 金銭的支援 10 その他 11 不明	1 テレビ 2 ラジオ 3 インターネット 4 読書 5 新聞を読む 6 家事 7 ゲーム 8 仕事 9 育児 10 介護・看護 11 勉強 12 特になし 13 その他 14 不明	1 電話 2 メール 3 FAX 4 SNS 5 その他 6 不明	1 父母 2 祖父母 3 兄弟姉妹 4 配偶者 5 友人・知人 6 支援者(カウンセラー等) 7 ネット上の知り合い 8 誰にも相談しない 9 その他 10 不明
2	1 男性 2 女性 3 その他 4 不明	1 15~19歳 2 20~29歳 3 30~39歳 4 40~49歳 5 50~59歳 6 60~69歳 7 70歳以上 8 不明	1 単身 2 父母 3 祖父母 4 兄弟姉妹 5 配偶者 6 子ども 7 その他 8 不明	1 自室からは出るが家からは出ない 2 自室からほとんど出ない 3 普段は家にいるが自分の趣味に関する用事の時だけ外出する 4 普段は家にいるが近所のコンビニ等買い物には出かける 5 その他 6 不明	1 1年未満 2 1~3年未満 3 3~5年未満 4 5~10年未満 5 10~20年未満 6 20~30年未満 7 30年以上 8 不明	1 不登校(小・中・高・大) 2 受験がうまくいかなかった 3 就職活動がうまくいかなかった 4 職場になじめなかった 5 人間関係がうまくいかなかった 6 病気 7 妊娠 8 退職 9 介護・看護を担うことになった 10 その他・特になし 11 不明	1 受けている (具体的にどのような支援かわかれば記入)↓ 2 受けていない 3 不明 4 その他	1 本人と家族が希望 2 本人のみが希望 3 家族のみが希望 4 本人も家族も希望していない 5 その他 6 不明	1 相談窓口の充実 2 専門的な医療支援やカウンセリング 3 家族支援 4 訪問支援 5 居場所づくり 6 社会体験活動の提供 7 就労支援 8 就学支援 9 金銭的支援 10 その他 11 不明	1 テレビ 2 ラジオ 3 インターネット 4 読書 5 新聞を読む 6 家事 7 ゲーム 8 仕事 9 育児 10 介護・看護 11 勉強 12 特になし 13 その他 14 不明	1 電話 2 メール 3 FAX 4 SNS 5 その他 6 不明	1 父母 2 祖父母 3 兄弟姉妹 4 配偶者 5 友人・知人 6 支援者(カウンセラー等) 7 ネット上の知り合い 8 誰にも相談しない 9 その他 10 不明
3	1 男性 2 女性 3 その他 4 不明	1 15~19歳 2 20~29歳 3 30~39歳 4 40~49歳 5 50~59歳 6 60~69歳 7 70歳以上 8 不明	1 単身 2 父母 3 祖父母 4 兄弟姉妹 5 配偶者 6 子ども 7 その他 8 不明	1 自室からは出るが家からは出ない 2 自室からほとんど出ない 3 普段は家にいるが自分の趣味に関する用事の時だけ外出する 4 普段は家にいるが近所のコンビニ等買い物には出かける 5 その他 6 不明	1 1年未満 2 1~3年未満 3 3~5年未満 4 5~10年未満 5 10~20年未満 6 20~30年未満 7 30年以上 8 不明	1 不登校(小・中・高・大) 2 受験がうまくいかなかった 3 就職活動がうまくいかなかった 4 職場になじめなかった 5 人間関係がうまくいかなかった 6 病気 7 妊娠 8 退職 9 介護・看護を担うことになった 10 その他・特になし 11 不明	1 受けている (具体的にどのような支援かわかれば記入)↓ 2 受けていない 3 不明 4 その他	1 本人と家族が希望 2 本人のみが希望 3 家族のみが希望 4 本人も家族も希望していない 5 その他 6 不明	1 相談窓口の充実 2 専門的な医療支援やカウンセリング 3 家族支援 4 訪問支援 5 居場所づくり 6 社会体験活動の提供 7 就労支援 8 就学支援 9 金銭的支援 10 その他 11 不明	1 テレビ 2 ラジオ 3 インターネット 4 読書 5 新聞を読む 6 家事 7 ゲーム 8 仕事 9 育児 10 介護・看護 11 勉強 12 特になし 13 その他 14 不明	1 電話 2 メール 3 FAX 4 SNS 5 その他 6 不明	1 父母 2 祖父母 3 兄弟姉妹 4 配偶者 5 友人・知人 6 支援者(カウンセラー等) 7 ネット上の知り合い 8 誰にも相談しない 9 その他 10 不明

(1)で「いる」と回答した方は、(2)で回答した人数分の回答をお願いします。

それぞれ該当する番号に○をつけてください。

※(2)で7名以上の人数を回答された方は、この用紙を2枚受け取り、記入してください。

別紙①

性別	年齢	家族構成	外出状況	ひきこもりの状態になってからの期間	ひきこもりの状態になった経緯・きっかけ	現在の支援状況	支援の希望の有無	必要な支援策	普段、自宅でよくしていること	普段、通信手段で利用しているもの	普段、悩み事を相談する相手
4 1 男性 2 女性 3 その他 4 不明	1 15~19歳 2 20~29歳 3 30~39歳 4 40~49歳 5 50~59歳 6 60~69歳 7 70歳以上 8 不明	1 単身 2 父母 3 祖父母 4 兄弟姉妹 5 配偶者 6 子ども 7 その他 8 不明	1 自室からは出るが家からは出ない 2 自室からほとんど出ない 3 普段は家にいるが自分の趣味に関する用事の時だけ外出する 4 普段は家にいるが近所のコンビニ等買い物には出かける 5 その他 6 不明	1 1年未満 2 1~3年未満 3 3~5年未満 4 5~10年未満 5 10~20年未満 6 20~30年未満 7 30年以上 8 不明	1 不登校(小・中・高・大) 2 受験がうまくいかなかった 3 就職活動がうまくいかなかった 4 職場になじめなかった 5 人間関係がうまくいかなかった 6 病気 7 妊娠 8 退職 9 介護・看護を担うことになった 10 その他・特になし 11 不明	1 受けている (具体的にどのような支援かわかれば記入)↓ 2 受けていない 3 不明 4 その他	1 本人と家族が希望 2 本人のみが希望 3 家族のみが希望 4 本人も家族も希望していない 5 その他 6 不明	1 相談窓口の充実 2 専門的な医療支援やカウンセリング 3 家族支援 4 訪問支援 5 居場所づくり 6 社会体験活動の提供 7 就労支援 8 就学支援 9 金銭的支援 10 その他 11 不明	1 テレビ 2 ラジオ 3 インターネット 4 読書 5 新聞を読む 6 家事 7 ゲーム 8 仕事 9 育児 10 介護・看護 11 勉強 12 特になし 13 その他 14 不明	1 電話 2 メール 3 FAX 4 SNS 5 その他 6 不明	1 父母 2 祖父母 3 兄弟姉妹 4 配偶者 5 友人・知人 6 支援者(カウンセラー等) 7 ネット上の知り合い 8 誰にも相談しない 9 その他 10 不明
5 1 男性 2 女性 3 その他 4 不明	1 15~19歳 2 20~29歳 3 30~39歳 4 40~49歳 5 50~59歳 6 60~69歳 7 70歳以上 8 不明	1 単身 2 父母 3 祖父母 4 兄弟姉妹 5 配偶者 6 子ども 7 その他 8 不明	1 自室からは出るが家からは出ない 2 自室からほとんど出ない 3 普段は家にいるが自分の趣味に関する用事の時だけ外出する 4 普段は家にいるが近所のコンビニ等買い物には出かける 5 その他 6 不明	1 1年未満 2 1~3年未満 3 3~5年未満 4 5~10年未満 5 10~20年未満 6 20~30年未満 7 30年以上 8 不明	1 不登校(小・中・高・大) 2 受験がうまくいかなかった 3 就職活動がうまくいかなかった 4 職場になじめなかった 5 人間関係がうまくいかなかった 6 病気 7 妊娠 8 退職 9 介護・看護を担うことになった 10 その他・特になし 11 不明	1 受けている (具体的にどのような支援かわかれば記入)↓ 2 受けていない 3 不明 4 その他	1 本人と家族が希望 2 本人のみが希望 3 家族のみが希望 4 本人も家族も希望していない 5 その他 6 不明	1 相談窓口の充実 2 専門的な医療支援やカウンセリング 3 家族支援 4 訪問支援 5 居場所づくり 6 社会体験活動の提供 7 就労支援 8 就学支援 9 金銭的支援 10 その他 11 不明	1 テレビ 2 ラジオ 3 インターネット 4 読書 5 新聞を読む 6 家事 7 ゲーム 8 仕事 9 育児 10 介護・看護 11 勉強 12 特になし 13 その他 14 不明	1 電話 2 メール 3 FAX 4 SNS 5 その他 6 不明	1 父母 2 祖父母 3 兄弟姉妹 4 配偶者 5 友人・知人 6 支援者(カウンセラー等) 7 ネット上の知り合い 8 誰にも相談しない 9 その他 10 不明
6 1 男性 2 女性 3 その他 4 不明	1 15~19歳 2 20~29歳 3 30~39歳 4 40~49歳 5 50~59歳 6 60~69歳 7 70歳以上 8 不明	1 単身 2 父母 3 祖父母 4 兄弟姉妹 5 配偶者 6 子ども 7 その他 8 不明	1 自室からは出るが家からは出ない 2 自室からほとんど出ない 3 普段は家にいるが自分の趣味に関する用事の時だけ外出する 4 普段は家にいるが近所のコンビニ等買い物には出かける 5 その他 6 不明	1 1年未満 2 1~3年未満 3 3~5年未満 4 5~10年未満 5 10~20年未満 6 20~30年未満 7 30年以上 8 不明	1 不登校(小・中・高・大) 2 受験がうまくいかなかった 3 就職活動がうまくいかなかった 4 職場になじめなかった 5 人間関係がうまくいかなかった 6 病気 7 妊娠 8 退職 9 介護・看護を担うことになった 10 その他・特になし 11 不明	1 受けている (具体的にどのような支援かわかれば記入)↓ 2 受けていない 3 不明 4 その他	1 本人と家族が希望 2 本人のみが希望 3 家族のみが希望 4 本人も家族も希望していない 5 その他 6 不明	1 相談窓口の充実 2 専門的な医療支援やカウンセリング 3 家族支援 4 訪問支援 5 居場所づくり 6 社会体験活動の提供 7 就労支援 8 就学支援 9 金銭的支援 10 その他 11 不明	1 テレビ 2 ラジオ 3 インターネット 4 読書 5 新聞を読む 6 家事 7 ゲーム 8 仕事 9 育児 10 介護・看護 11 勉強 12 特になし 13 その他 14 不明	1 電話 2 メール 3 FAX 4 SNS 5 その他 6 不明	1 父母 2 祖父母 3 兄弟姉妹 4 配偶者 5 友人・知人 6 支援者(カウンセラー等) 7 ネット上の知り合い 8 誰にも相談しない 9 その他 10 不明

調査は以上です。ご協力ありがとうございました。単位地区民児協の会長へ提出してください。

令和3年度 ひきこもり実態把握調査票(会長記入用)

市町名	
単位地区民生委員児童委員協議会名	
所属する民生委員・児童委員数 (会長を含む)	
氏名	
電話番号	

●この調査は、民生委員・児童委員の皆様が日頃から把握されているひきこもり状態にある方の数を集計するものであり、この調査のために新たな活動(訪問など)を行っていただく必要はありません。聞き取りを行った時点で、各民生委員・児童委員が把握している数を記入してください。

●この調査は、令和3年度に県が策定するひきこもり支援に特化した新たな計画の基礎資料とすることを目的としています。

※「ひきこもり支援に特化した新たな計画」とは
少子高齢化など社会構造の変化や人々の価値観の多様化を背景に、大きな社会問題になっている「ひきこもり」について、その課題を的確に捉え、ひきこもり支援を推進していくための指針となる計画です。

●「ひきこもり状態にある方」とは

概ね15歳以上(中学校卒業後)の者で、次のいずれかに該当する方

- ①仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人との交流をほとんどせず、6か月以上にわたって、自宅にとどまり続けている状態の者
- ②仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人との交流はないが、時々買い物や趣味の用事など他者と交わらない形で外出することがある者

※ただし、重度の障がい(身体・知的・精神)、疾病、高齢等で外出できない者を除く

【質問】

●定例会等で、あなたの単位地区民生委員児童委員協議会に所属する全民生委員・児童委員に聞き取りを行い、単位地区民児協の担当地区におけるひきこもり状態にある方の合計人数を記入してください。

<input type="text"/>	人
----------------------	---

※ひきこもり状態にある方が
「いる」と回答した民生委員・児童委員

<input type="text"/>	人
----------------------	---

ご協力ありがとうございました。
県民生委員児童委員協議会へ郵送で提出してください。
(〒514-0003三重県津市桜橋2-131)